

2022 年
SWS 耐久レース
規則書



1. 参加について

満 15 歳以上で大人用カートに乗れ、SWS に登録している方（今年 15 歳の方も可）
1 チーム 2 名～5 名

※未登録の方は開催 3 日前までに事前に登録してください（チーム登録）

2. タイムスケジュール

9：00～	受付開始・マシン抽選
9：45～10：00	ドライバーズミーティング
10：00～10：15	公式練習・予選TT 15分
10：45～12：45	決勝 2 時間
13：00～	表彰式

3. エントリー

・エントリー受付期間

定員に達し次第受付終了（最大 7 チーム）

エントリーの締切 1 日まえまでとなります。

それ以降のエントリー（当日エントリーも含めて）はエントリー代+1000 円と
します。

※当日エントリーは枠が空いている場合のみ

・エントリー方法

- ① SWS ホームページより事前エントリー
- ① G-7 土山サーキット受付でエントリー

※当日エントリー用紙を直接記入してください。

※SWS の事前登録が必要です。必ず未登録の方は開催 3 日前までに登録してください。
詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

・エントリー費用

1チーム/¥16,000

開催当日受付時にお支払いをお願いいたします。

雨天時もレースは開催いたします。雨具のレンタルは、ありませんので各自ご用意の程
よろしくをお願いします。

但し、雨量によっては事務局判断でレース短縮・

中止・中断する場合があります。暴風雨や台風、警報発令時は中止いたします。

公式練習・TT開始後に中止となった場合は参加費の返金はありません。

4. 服装について

皮膚の露出の無い長袖長ズボン・グローブ・フルフェイスヘルメットが必要です。

※レーシングスーツもしくは長袖ツナギ服・レーシングシューズ・レーシンググローブ
を推奨します。

シューズは運動靴などペダル操作のしやすいもののみとします。

サンダルやヒールなどは禁止です。

5. 使用カート

当日使用するカートは、SODI RX-8です。

号車は受付時に抽選します。

6. 公式練習・TT

20分間全て計測します。TTベストタイム順で決勝の出走順を決定します。

ドライバー交代は必ず全員行ってください。交代はドライバー交代エリア内でしてくだ
さい。

7. 決勝レース ・ スタート フィニッシュ

決勝は3時間の耐久レースでスタートはスタンディングスタート。

スタートは信号機🚦を使って行います。

レッド点灯から消灯でレーススタートです。

フィニッシュはチェッカーです。

8. ドライバー交代

- ・決勝で8回以上ドライバー交代（ピットイン）が必要です。

- ・スタート後5分間はピットインできません。

- ・レース終了5分前にピットクローズといたします。

- ・ドライバー交代後、必ず計測1周以上は走ってください。

- ・ピットの一時停止ラインで必ず完全停止してから交代エリアへ進んでください。

※先に一時停止しているカートがある場合はそのカートの後ろで待機、前のカートが進んでから一時停止ラインに進み一時停止をお願いします。

- ・ピットインのキャンセル（ピットインしようと手を上げたが、前走のカートがピットインしたため入らずもう1周走る）は、危険ですので禁止とします。

- ・ピットインピットアウト時は必ず右手を上げて後方車両に合図をしてください。

- ・再スタートの際は、降りたドライバーがカートを押して補助することはできません。

- ・ピットアウトの際はコース上を走行しているかカートが優先です。

※ペナルティでのピットインではドライバー交代は禁止です。

（義務ピット回数には入りません。）

- ・ドライバー交代の合図は、ピットロードの外で行うようにしてください。

- ・ドライバー交代後は、必ず交代記録用紙に記入をお願いいたします。

9. フラッグについて

赤旗：

決勝レースを中止する必要がある場合、競技長の指示のみに基づいて振動表示される。

黄旗：

これは危険信号であり、次の2通りの意味をもってドライバーに表示される。

1本の振動：速度を落とし、追い越しをしないこと。進路変更する準備をせよ。トラックわき、あるいはトラック上の一部に危険箇所がある。

2本の振動：速度を大幅に落とし、追い越しをしないこと。進路変更する、あるいは停止する準備をせよ。トラックが全

面的または部分的に塞がれているような危険箇所がある、および／あるいはマーシャルがトラック上あるいは脇で作業中である。

黄旗が表示されるのは、通常、危険箇所直前のマーシャルポストだけである。しかし、幾つかのケースにおいては、競技長は事故現場手前の複数のポストで黄旗の表示を命じることができる。

競技長あるいはレースディレクターは、2本の黄旗がプラクティス、予選あるいは決勝中に出された場合には、走路のすべて、あるいは任意の区画で速度制限を課すことができる。

青旗：

これはドライバーに対し、自分が追い越されようとしているということを示すものとして、通常振動表示される。

決勝レース中：通常、ドライバーが後方を十分に確認していないと思われる場合の、周回遅れにされようとしている車両に表示される。

この場合、当該ドライバーはなるべく早い機会を捉えて後続の車両を先行させなければならない。

緑旗：

この旗はトラックが走行可能（クリア）であることを示し、1本あるいはそれ以上の黄旗表示が必要となった事故現場の直後のマーシャルポストで振動表示される。

競技長がその必要があると判断すれば、ウォーミングアップ走行のスタート、あるいはプラクティスセッションのスタートの信号表示として使用することができる。

10.ペナルティ

ペナルティは、レース結果に対してタイム加算とします。

*30秒加算

- 一時停止無視
- ピットロードで、徐行しなかった場合
- 着座していない状態で、再スタートした場合（ドライバー交代時）
- 6 コーナー・7 コーナーのエスケープゾーンによけた場合にタイヤを動かした場合。

*1分加算

- 故意、悪質なブロックング
- プッシング、故意の接触により順位を上げた場合
- ピットスルーを行った場合
- ピットイン、ピットアウト時の合図を怠った場合
- ピットアウト時に、コース上走行車両の走行の妨げになった場合
- エスケープゾーンからコースに復帰する際に他車走行を妨害した場合。

*周回数減算ペナルティ

- ドライバー交代回数不足（記入漏れ含む）は、1回につき4周減算
- ダブルチェッカー

減算ペナルティは最終結果から減算し、同一周回となった場合はペナルティを受けたチームが下位となります。ペナルティチームが同一周回となった場合、優先順位はペナルティの回数が多いチームが下位、それも同じ場合は、タイムとします。

※その他、上記以外の違反・危険行為・マナー違反は程度によりレース終了後周回数減算とします。

11.失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- ・主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- ・オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合

12.コース上のトラブルについて

- ・自力でコース復帰できない場合は、スタッフ判断により復帰補助を行います。
- ・マシントラブル時以外はコース上でカートから降りないでください。
- ・マシントラブルの際は必ず頭上に手で「×」を合図してください。

13.レースの中断について

コースの破損、計測器のトラブル、多重クラッシュ、天候などの理由でレースを中断する必要があるとスタッフが判断した場合、レッドフラッグによりレースを中断します。この場合走行中のドライバーは、振られた周にピットインしてください。

14.ウエイトの搭載について

ウエイトの搭載は、装備体重を受付時に量り平均体重で搭載重量を決める。基準は75kgとする。

例) ドライバー二人で、70kg、65kgのドライバーの場合、-7.5kg
小数点以下は四捨五入で搭載は8kgとする。

SWSのポイントについて

耐久レースの最低参加台数（SWS登録チーム）は6台になります。
足りない場合ポイントは付きません。

イベント進行上不備があると判断した場合は、その都度規則を変更する場合があります。
その他疑義事案につきましては、主催者判断といたします。
ペナルティ等の裁定に関する抗議は一切受け付けません。